

# 桐光学園中学校・高等学校

中学入試

高校入試

住所 神奈川県麻生栗木3-12-1

電話 04-4987-0519

FAX 04-4989-6625

URL [www.toko.ed.jp](http://www.toko.ed.jp)

帰国生受け入れ開始年度 2008年より。2013年に最初の帰国生が卒業

2019年度帰国生在籍数 中学1年:42人 中学2年:39人 中学3年:40人 高校1年:100人 高校2年:78人 高校3年:72人

帰国生のための部署/担当 入試対策部部长 三浦敏行 先生 および 国際部部长 岡村薫 先生 問い合わせ先 [info@toko.ed.jp](mailto:info@toko.ed.jp)

帰国生入試について				
出願資格・条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校 以下の条件をすべて満たしていること。               <p>(1)保護者の海外在留に伴う海外在留期間が通年1年以上で、2016年1月以降に帰国した者。またはそれに準ずる者(国内インターナショナルスクールに4年以上在籍している者)。(2)入学後、保護者もしくはそれに準ずるところから通学可能な者。</p> </li> <li>・高等学校 以下の条件をすべて満たしていること。               <p>(1)保護者の海外在留に伴う海外在留期間が通年1年以上で、2017年1月以降に帰国した者(国内インターナショナルスクールに2年以上在籍している者)。(2)入学後、原則として保護者のもとから通学可能な者。</p> </li> </ul>			
出願書類	中学・高校ともWEB出願です。出願画面の指示に従って、志願者情報を入力してください。受験票と写真票はお手元のプリンタで印刷し、写真を貼って試験当日お持ちください。			
過去3カ年の応募状況 中学入試		出願者数	受験者数	合格者数
	2019年	男子61 女子25	男子61 女子25	男子48 女子20
	2018年	男子79 女子28	男子77 女子27	男子42 女子23
	2017年	男子76 女子19	男子73 女子19	男子57 女子16
過去3カ年の応募状況 高校入試		男子21 女子12	男子21 女子12	男子12 女子8
	2018年	男子23 女子12	男子23 女子12	男子13 女子12
	2017年	男子35 女子14	男子35 女子14	男子19 女子8
帰国生の編入試験について				
出願資格・条件	一家転住に伴う海外帰国生を対象に実施。			
出願書類	(1)在学証明書 (2)成績証明書 (3)願書(本校所定のもの。本人の写真貼付) (4)英検の資格を有する場合は、その証明書の写し			
募集	中1・2および高1・2 / 7月・12月 新中2・および新高2 / 3月			
クラス配置・一般生との位置づけ				
帰国生英語特別(取り出し)授業を受ける生徒は中学では男子2クラス(全6クラス)、女子1クラス(全4クラス)にまとめる一方、それ以外の帰国生(英語圏以外の帰国生…国語算数を受験など)は全体的にバランスよく在籍しています。				
帰国生への学習指導				
英語取り出し授業を希望により6年間実施。英語などの得意科目については、大学入試まで見据えた、よりハイレベルな講習を実施。朝の小テストや定期テストで苦手な科目についてはフォローとして講習や追試などを実施。本校には600を超える講習制度があり、その中には大学別に特化した受験対策の講座だけでなく、「数学ベーシックプラクティス」「文章検定」にチャレンジ!などの基礎的な内容を扱う講座もあります。本校は81.4%という非常に高率によって放課後や休み時間などマンツーマンで補習や添削などを行う面倒見主義をモットーにしています。帰国生入試ガイド(ホームページからダウンロードできます。)P.7・8をご参照ください。				
入試に向けての事前準備や意識しておいてほしいこと				
本校の中学入試は英語(英検準2程度)、国語、算数の中から2つを事前に選択、入試日あわせて80分(時間配分自由)で受験。合格の目安は60%~、科目ごとの最低点の基準はありませんので、まずはしっかり得意科目で得点できるようにしてください。また苦手科目についても小6の夏まではそれを克服するつもりでがんばってください。苦手科目や理社については入学後フォローしますので安心してください。高校入試は英語(英検2程度・リスニング有)のみ。英文エッセイ、英文和訳、英作文などを出題します。面談は中高とも日本語による授業に問題が無いかを確認する程度ですので、取り立てた事前準備は必要ないと思います。				
帰国生の卒業後の進路・進学状況について				
東大をはじめとして旧帝大の国公立、早慶上智などの難関私立、ブラウン大やプリティシコロンビア大などの海外大学。指定校枠が多数あるので学内の成績を利用し、推薦で進学する生徒もいます。帰国生入試ガイドP.3・4をご参照ください。				
留学制度や海外大学進学支援体制について				
イートンカレッジサマースクール、ニュージーランド・オーストラリア短期留学、ケンブリッジ大学リーダーズ研修、カナダホームステイなど。その他、地域ロータリーによる留学などの実績もあります。帰国生入試ガイドP.9・10をご参照ください。				
帰国生や海外在住生徒保護者へのメッセージ				
本校の帰国生入試は、日本国内のような学習環境が整わない海外で生活する児童生徒にも門戸を開く形ではじめました。今では在籍数の10~15%が帰国生です。本校は、3000名の大きな学校ですが、1クラス40名で担任が2名(1教員あたり20名の生徒のイメージです)できめ細かく一人ひとりをケアしていきます。学内は多様性が尊重される雰囲気を持っており、帰国生も自分の気に入った居場所を見つけると共に、リーダーシップを発揮するなど、それぞれの個性を伸ばすことができる環境が整っていると思います。				
帰国生対象の英語教室や各種講座について				
帰国生入試ガイドP.7・8をご参照ください。帰国生英語特別授業を受けている保護者を対象として保護者会を実施しています。その授業を担当する日本人教員を中心に、英語力の維持や弱点となりやすい文法事項についてなどの相談ひとつひとつに対応しています。また、学年ごとの説明や相談に応じています。				